

漢方薬局 旺樹の杜 帰耆建中湯

帰耆建中湯は、「普濟本事方」を原典とする、黄耆建中湯に当帰を加えた、身体虚弱で疲労しやすい人の、虚弱体質、病後の衰弱、ねあせに用いられる漢方薬です。

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください

生後3カ月未満の乳児。

相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 胃腸の弱い人。
- (4) 高齢者。
- (5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。むくみ
- (7) 次の診断を受けた人 高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 1カ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

4. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談してください

効能・効果

体力虚弱で、疲労しやすいものの次の諸症：虚弱体質、病後・術後の衰弱、ねあせ、湿疹・皮膚炎、化膿性皮膚疾患

成分と分量

1包（大人1日量）中に次の成分を含んでいます。

成 分	トウキ	ケイヒ	ショウキョウ	タイソウ	シャクヤク	カンゾウ	オウギ
分 量	4.0g	4.0g	1.0g	4.0g	5.0g	2.0g	2.0g

用法・用量

本品1包に、水500mL を加えて、半量ぐらいまで煎じつめ、煎じかすを除き、煎液を3回に分けて食間に服用してください。

上記は大人の1日量です。

年 齢	大人 (15才以上)	14才～7才	6才～4才	3才～2才	2才未満	3カ月未満
服用量	上記の通り	大人の2/3	大人の1/2	大人の1/3	大人の1/4以下	服用しないこと
1日服用回数	3回					

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。
- (4) 煎じ液は、必ず熱いうちにかすをこしてください。
- (5) 本剤は必ず1日分ずつ煎じ、数日分をまとめて煎じないでください。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わります。）。
- (4) 煎じ液は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用してください。
- (5) 生薬を原料として製造していますので、製品の色や味等に多少の差異を生じることがあります。

その他 医薬品副作用被害救済制度に関するお問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html> 電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)